

系外惑星大気科学の現状の概観

An overview of the current status of exoplanet atmospheric science

*生駒 大洋¹

*Masahiro Ikoma¹

1. 東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻

1. Department of Earth and Planetary Science, Graduate School of Science, The University of Tokyo

本年打ち上げ予定の系外惑星全天サーベイ衛星 TESS によって、太陽近傍の恒星をまわる惑星の発見数が格段と増えると期待される。これは、大気特性など惑星の詳細な情報が得られ、統計的な議論が始まることを意味している。本講演では、系外惑星大気のこれまでの研究と、今後の展望を概観する。

キーワード：系外惑星、大気

Keywords: exoplanet, atmosphere